



きゅうしよくだより 6月号

令和元年6月 流山市立南流山小学校

梅雨の季節となり、これからの時期はとくに食中毒の予防が大切です。手洗いや清潔なハンカチ、衣服など身の回りの衛生に十分注意しましょう。



6月は食育月間

6月は「食育月間」です。食育とは、生きるための基本であり、知育・徳育・体育の基となる健全な食生活を実践できる力を育てていくことです。学校ではおもに下の6つの観点から食育を進めています。

食育の重要性

食事の大切さ、喜び、楽しさを知る。

心身の健康

正しい栄養や食事のとり方を身に付ける。

食品を選択する力

正しい知識や情報に基づき、品質や安全性を判断できる。

感謝の心

食べ物を大事にし、感謝の心をもつ。

社会性

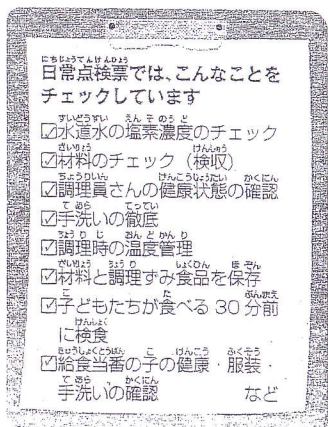
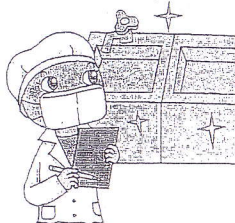
協力し、他人を思いやり、豊かな人間関係をつくる。

食文化

地域の産物や食の文化・歴史を理解し、尊重できる。

学校給食の衛生管理

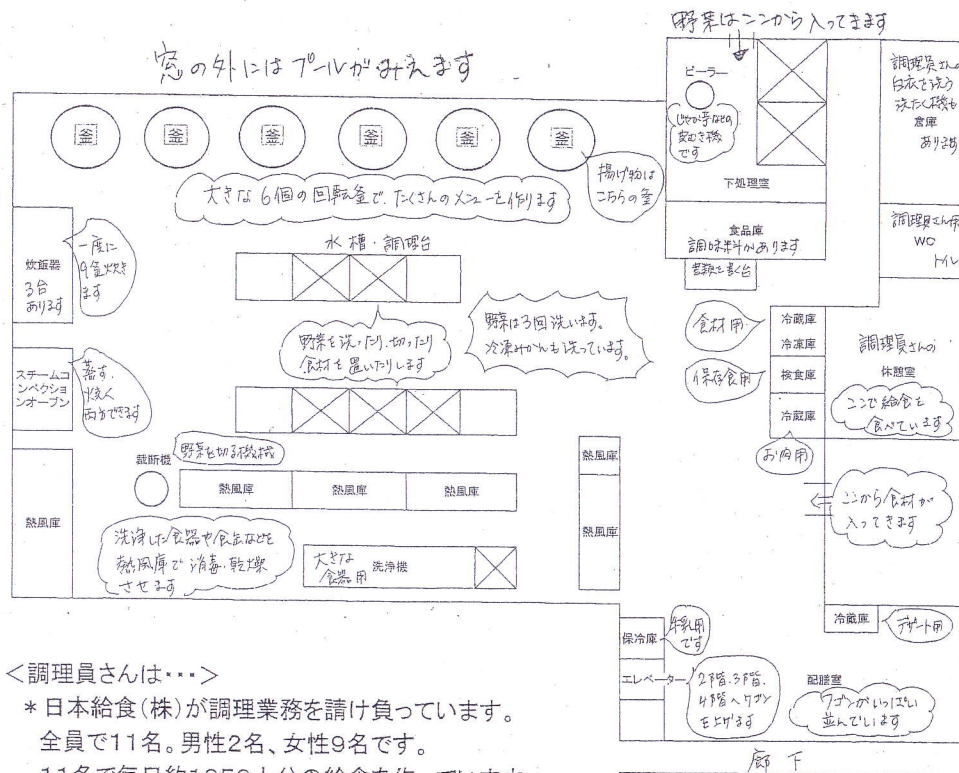
学校給食の衛生管理は「学校給食衛生管理基準」(文部科学省)に沿って実施されます。これは給食で事故が起きないように衛生管理の重要項目が示されたものです。さらに毎日、これらの項目を「学校給食日常点検票」で確認することが義務づけられています。また施設の衛生管理については定期検査も行われています。



☆学校探検☆南流山小・給食室

毎日食べている給食を作っている給食室をのぞいてみましょう！

<給食室の中は...>



<調理員さんは...>

＊日本給食(株)が調理業務を請け負っています。全員で11名。男性2名、女性9名です。11名で毎日約1050人分の給食を作っています。社員さん5名は朝6時過ぎから、パートさん6名は9時から給食を作り始めています。たくさんの野菜を洗い、ていねいに切って調理しています。

暑い日も寒い日も力を合わせて、子ども達のために安全でおいしい給食作りに取り組んでいます。心身の成長にとっても大切な給食なので、たくさんの方の事を学びながら、たくさん給食を食べてほしいと思います。

